

令和 4 年 7 月 1 日

大月町立大月小学校  
児童のみなさんへ



大月町立大月小学校  
校長 竹中 知津

## クロームブック活用のルール

学習内容をより深く理解したり、学びをより豊かにしたりするために、これからクロームブックを上手に活用していきましょう。大月小学校では学校での活用や、みなさんが家庭に持ち帰っても、安心・安全・快適に活用できるよう「クロームブック活用のルール」をつくりました。ルールをしっかりと守って、楽しく学習を進めていきましょう。

### 1. 目的

- ・学校で貸し出すクロームブックは、学習活動のために使うことが目的です。家庭に持ち帰る場合でも SNS やゲームなどには使用せず、学習活動に関わることに使しましょう。

### 2. 貸与するもの（貸し出すもの）

- ・クロームブック
  - ・クロームブック用充電器
  - ・持ち帰り用バック
  - ・タッチペン
  - ・持ち帰り用充電器
- ※今後、貸与（貸し出し）する物が増えることもあります。

### 3. インターネットの接続

- 【 学校 】 校内ネットワークに接続して利用します。
- 【 家庭 】 家庭のネットワーク（Wi-Fi）接続して利用できます。  
ただし、おうちのかたが許可した場合に限ります。
- 【 校外学習 】 訪問先でネットワーク（Wi-Fi）環境がある場合、接続してしようすることもあります。

#### 4. 使用する場面

- ・学校と家庭以外では使用しません。  
※校外学習等で使用する場合、その他先生から指示があった場合を除く。
- ・登下校中はクロームブックをランドセルや収納袋から出しません。
- ・失くしたり、盗まれたり、落として壊したり、水に濡らしたりしないように十分に気をつけます。
- ・地面に置いたり、誤って踏んだりするような場所には置きません。
- ・水をかけたり、じめじめしたりするような湿気の多いところでは使いません。
- ・日光の下やストーブの近くなど、高温になるような場所には置きません。
- ・画面にえんぴつやペンで触れたり、落書きしたり、USBや充電器の挿し込み口に入れたりしません。また、磁石を近づけるなど故障の原因になるようなことはしません。

#### 5. 学校で使う場合

- ・学校でクロームブックを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- ・休み時間や放課後に使うときも、先生が認めたこと以外に使いません。

#### 6. 家庭で使う場合

- ・使用できる時間は決まっていますが、おうちのかたともよく話し合い、長時間使用せず細かく休憩しながら使います。
  - ・就寝する1時間前は使いません。
    - ◆ 1・2年生 ・ ・ 夜8時 まで
    - ◆ 3・4年生 ・ ・ 夜8時半まで
    - ◆ 5・6年生 ・ ・ 夜9時 まで
- おうちのかたとルールを決めて使う場合は、その時間を守って使うようにします。

#### 7. 保管

- ・机のすみのほうや物の上に置かず、安定した場所に置きます。
- ・学校での保管は、各教室の充電保管庫に入れます。
- ・家庭に持ち帰ったときは、おうちのかたの目の届くところに置きます。

#### 8. 充電

##### 【クロームブック】

- ・基本的には学校で充電します。
- ・長期休暇や緊急時連続して学校が休みになる場合、持ち帰り学習で家庭でも使う場合などは、クロームブック用の充電器も持ち帰ります。電池が残り30%くらいになったら充電します。

## 【充電するときに気を付けること】

- ・充電中はクロームブックや充電器がすこし熱くなるときがあります。もし、とても熱くなった場合はコンセントから充電器を抜いて、熱が冷めてから再び充電をします。そのときは先生や、家庭の場合はおうちのかたに知らせます。

## 9. 健康のために

- ・クロームブックを使用するときは、画面に顔を近づけすぎないように30cm以上は顔を離します。
- ・30分に一度は遠くの景色を見る（20秒以上）など、ときどき目を休ませます。
- ・体調の悪いときは無理をしないように気を付けます。

## 10. 安全な使用

- ・インターネットには制限がかけられていますが、もし危険なサイトや不明なサイトに入ってしまったときは、すぐに先生やおうちのかたに言います。

## 11. 個人情報

- ・自分のクロームブックを他人に貸したり、借りたりしません。
- ・自分や他人の個人情報（名前や住所、写真、電話番号など）をインターネットに上げたり、他の人に送ったりしません。

## 12. カメラの撮影

- ・家庭でも先生が許可していること以外ではカメラ機能を使いません。
- ・カメラ機能を使って写真や動画を撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手や場所の許可をもらいます。

## 13. データの保存

- ・クロームブックで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

## 14. 設定の変更

- ・クロームブックには色々な設定がされているので、勝手に変更しません。

## 15. 不具合や故障

こんなときは、すぐに先生に知らせます。

- ・クロームブック本体やインターネットが使えなくなって、再起動しても元にもどらないとき。
- ・壊れたり、無くしたりしたとき。

## 16. 故意な破損

- ・乱暴に扱ってクロームブック本体や、充電器等貸与（貸し出し）した物が破損した場合、弁償となる可能性があります。

## 17. 大切に使う

- ・このクロームブックは基本的に中学校卒業まで同じものを使います。精密機械なので、大切に使うように心がけましょう。

## 18. 使用の制限

- ・「クロームブック活用のルール」が守れないときは、クロームブックを使うことができなくなります。このルールやおうちのかたと決めたルールをしっかりと守ります。

## 19. アカウントの利用

- ・アカウントは貸与（貸し出し）されたクロームブックでのみ利用します。
- ・家庭のパソコンやタブレットではログインしません。

## 20. こまったときは

- ・クロームブックを使っていて何かこまったことがあったら、すぐに先生や家庭の場場合はおうちのかたに知らせます。

## 21. 最後にもう一度確認！ルールを守って大切に使い、そして楽しく学習する

- ・クロームブック活用のルールを守って大切に使い、楽しく学習します。

### 保護者様

児童には、この「クロームブック活用のルール」をもとに、端末を大切に扱い、学習に活用することを指導していきます。

また、近年情報モラルやネットリテラシーに関わる事件なども頻繁に報道されています。本校でも今後より一層の情報モラルやネットリテラシーの教育に取り組んでいきます。

保護者のみなさまにおかれましても、ご家庭へのクロームブック持ち帰り利用の際や、お子様がご家庭のパソコンやタブレット、スマートフォンをご利用する際にはご留意いただきますよう、ご理解、ご協力のほど宜しくお願いします。

ネットリテラシーとは

インターネット・リテラシーを短縮した言葉で、インターネットの情報や事象を正しく理解し、それを適切に判断、運用できる能力を意味します。